

近畿支部—この10年の歩み—

的場輝佳

1. 概要

近畿支部は、日本調理学会前身設立当初(1960年)に調理科学懇談会としてスタートし、以来今日まで活発な活動を進めている。支部活動は、総会・講演会(4月)、研究発表会(7月)、研究会(講演会、見学、分科会報告など)、調理に関連する分科会：煮る分科会、炊飯分科会、焼く分科会、揚げる・炒める分科会、食文化分科会、高齢と食分科会)と各地区(兵庫、阪和、京滋、奈良)が独自に行う事業(講演会、見学、試食会など)が主体である。これらの活動の企画立案および各活動連携・調整は、常任委員会が行っている。

これらの活動の中で、研究発表会は、学会形式で行い支部メンバー間の学術の交流に大きな役割を果たしている。平成12年、当時の支部長金谷昭子先生の呼びかけに、東海・北陸支部長水谷令子先生が応えられ「近畿支部、東海・北陸支部合同研究発表会」(神戸女子大学)が実現したことは特記に値する。以降、3年毎に近畿と東海・北陸地域で交互に開催することとなり、平成15年には、ばるるプラザGIFU(岐阜郵便貯金地域文化活動支援施設)、平成18年には千里金蘭大学で開催した。両支部から多数の先生方や学生たち、企業の方の参加をもみ、極めて有意義で合同研究発表会であった。懇親会も実施し、両支部間の親睦を深めることができた。

特徴のある支部活動として、調理に関連する分科会の活動を紹介したい。当初、煮る分科会、炊飯分科会、焼く分科会、揚げる・炒める分科会でスタートし、後に、食文化分科会と高齢と食分科会が加わり、6分科会が活動している。支部は、分科会の活動を重視し、財政的な支援も行っている。複数の分科会に参加しているメンバーもいる。学生を含め若手から熟年世代まで、テーマを設定して合同で研究しており、活発な論議を交わしている。研究成果を、学会発表や論文投稿を行うなど、分科会メンバーのモチベーションは高く、研究環境に恵まれない会員に、大きな研究・教育意欲を呼び起こしている。日頃の近畿支部の活発な活動は、世代と大学など機関を超えた分科会の活動が下地になっていると思われる。

2. 支部事業報告

平成9年度(1997)

- ・第29回総会 4月19日(土)
大阪ガス(株)本社ガスビル

- ・臨時総会 7月5日(土) 帝塚山短大
- ・講演会 第29回総会と併行して開催
 - (1)「栄養学・生理学から見た食べ物のおいしさ」
京都大学教授 伏木 亨氏
 - (2)「時代の気分 世代の気分—現代人の生活意識と行動」
サントリー(株)不易流行研究所部長 佐藤友美子氏
- ・委員総会 (2回)、常任委員会 (3回)
- ・研究発表会 7月5日(土) 帝塚山短大
- ・研究会99 8月28日 大阪ガス(株)泉北製造所
「大阪ガス科学館見学と冷凍弁当の試食会」
- ・研究会100 10月4日 一休寺(京都府田辺市)
「一休寺拝観と一休寺納豆・精進料理の試食」
- ・研究会101 12月6日 大阪女子学園短期大学
「煮る分科会」研究報告

平成10年度(1998)

- ・第30回総会 4月18日(土)
大阪ガス(株)本社ガスビル
- ・講演会 第30回総会と併行して開催
 - (1)「食品にみる知られざる結晶の世界」
神戸女子大学教授・大阪大学名誉教授 笠井暢民氏
 - (2)「遺伝子組み換え食品の現状と将来」
京都大学教授 村田幸作氏
- ・委員総会 (1回)、常任委員会 (3回)
- ・研究発表会 7月11日(土) 金蘭短期大学
- ・研究会102 7月28日 日清食品ビル
「調理・調理科学でよく使う計測機器の展示研修会」
- ・研究会103 9月26日 滋賀女子短期大学
「琵琶湖におけるニゴロブナの繁殖について」
「ふなずし及びその他の馴れずし」
滋賀県立短期大学教授 小島朝子氏
- ・研究会104 12月5日 大阪女子学園短期大学
「炊飯分科会」研究報告

平成11年度(1999)

- ・第31回総会 4月10日(土)
大阪ガス(株)備後町オークビル
- ・臨時総会 7月3日(土) 京都府立大学
- ・講演会 第31回総会と併行して開催
 - (1)「新しいフランス料理の展開について」
神戸ハーバーランドニューオータニ総料理長
緒方幾起氏

(2) 「いわゆる環境ホルモンの人体影響をどう考えるか」 神戸大学医学部教授 佐藤茂秋氏

- ・委員総会 (2回), 常任委員会 (3回)
- ・研究発表会
7月3日(土) 京都府立大学
- ・特別講演会 研究発表会と併行して開催
- ・研究会105 7月27日 日清食品ビル
「調理・調理環境に関わる計測機器の展示研修会」
- ・研究会106 8月31日 生協コープこうべ商品検査センター
「商品テスト・食品製造の見学・研修」
- ・研究会107 12月4日 大阪女子学園短期大学
「焼く分科会」研究報告

平成12年度(2000)

- ・第32回総会 4月15日(土)
大阪ガス(株)備後町オークビル
- ・講演会 第32回総会と併行して開催
(1) 「高齢者・障害者の地域リハビリテーション—福祉と食の接点を求めて—」
兵庫県総合リハビリテーションセンター所長 日本リハビリテーション病院・施設協会会長 澤村誠志氏
(2) 「創造的食空間の演出—フードコーディネーターの世界」
(株)テーブルアート代表取締役 ジャパンテーブルアート協会会長 阪口恵子氏
- ・委員総会 (2回), 常任委員会 (2回)
- ・近畿支部, 東海・北陸支部合同研究発表会
7月1日(土) 神戸女子大学
- ・研究会108 7月31日 神戸女子短期大学
「包丁の研ぎ方と切れ味を試食する会」
- ・研究会109 10月14日
関西電力オール電化ハウス 電気利用技術研修センター「オール電化ハウス見学と食の省エネを実践的に考える」
- ・研究会110 12月25日 大阪市立大学文化交流センター
「揚げる・炒める分科会」研究報告

平成13年度(2001)

- ・第33回総会 4月21日(土)
大阪ガス(株)備後町オークビル
- ・講演会 第33回総会と併行して開催
(1) 「21世紀のエネルギーとライフスタイル」
大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所長 安達 純氏
(2) 「これからの砂糖と甘味料について」
台糖(株)神戸工場 次長 平田昭夫氏
- ・委員総会 (2回), 常任委員会 (2回)
- ・研究発表会
7月7日(土) 帝塚山大学短期大学部

- ・研究会111 8月27日(月) 奥多々良木発電所, 出石焼窯元, 出石焼資料館「城下町出石に出石焼の窯元と皿そばをたずねて」
- ・研究会112 10月27日(土) 京都市中央卸売市場
「京野菜と輸入野菜を京都市中央卸売市場にたずねる」
- ・研究会113 12月8日(土) 神戸女子大教育センター
「食文化分科会」研究報告

平成14年度(2002)

- ・日本調理科学会大会
日時:平成14年9月6日(金), 7日(土)
場所:大阪市立大学
- ・第34回総会 4月20日(土)
大阪ガス(株)備後町オークビル
- ・講演会 第34回総会と併行して開催
(1) 「食品衛生を巡る細菌の話題」
大阪市立大学大学院生活科学研究科助教授 西川禎一氏
(2) 「韓国の食文化の特徴と日本」
滋賀県立大学人間文化学部生活文化学科教授 鄭大聲氏
- ・委員総会 (2回), 常任委員会 (2回)
- ・研究発表会
7月6日(土) 東大阪短期大学
- ・研究会114 9月28日(土) 大阪市立大学文化交流センター
「ジアシルグリセロールの栄養特性～開発からエコナの今後～」
花王(株)ヘルスケア第一研究所 森 健太氏
- ・研究会115 10月12日(土) 當麻寺
「當麻寺見学と精進料理試食会」
- ・研究会116 12月7日(土) 大阪市立大学学術情報総合センター
「煮る分科会」研究報告および講演会「醤油賛歌」

平成15年度(2003)

- ・第35回総会 4月19日(土)
大阪ガス(株)アーバネックス備後町ビル
- ・講演会 第35回総会と併行して開催
(1) 「集団給食施設へのHACCP導入に向けて」
e-食安全研究会 酒井宏明氏
(2) 「お茶と生産」
京都府立農業大学校校長
(前京都府立茶業研究所所長) 杉本則雄氏
- ・委員総会 (2回)
- ・常任委員会 (2回)
- ・東海・北陸支部, 近畿支部合同研究発表会
7月12日(土) ぱるるプラザGIFU
- ・研究会117 10月4日(土) 大阪市立大学文化交流センター
講演会「茶の機能性」
東京フードテクノ(株)中央研究所 南条文雄氏

- ・研究会 118 10月25日(土) 奥田英山先生宅(信楽)
「焼き物と茶道」
- ・研究会 119 11月29日(土) 大阪市立大学文化交流センター
「炊飯」分科会報告
講演「未来の炊飯はどうなる?—電気炊飯器の最近の技術—」
松下電器産業(株)ホームプライアンス社 平田由美子氏
講演「未来の炊飯はどうなる?—無洗米,発芽玄米,早炊き米—」 福山大学生命工学部 井ノ内直良氏
- 平成 16 年度 (2004)**
 - ・第 36 回総会 5月1日(土)
大阪ガス(株)アーバネックス備後町ビル
 - ・講演会 第 36 回総会と併行して開催
(1)「世界 米の食文化紀行」
伝承料理研究家 奥村彪生氏
 - (2)「我が国における食物アレルギーの現状とその対策」
関西福祉科学大学健康福祉学部福祉栄養学科教授 小川 正氏
 - ・委員総会 (2回), 常任委員会 (2回)
 - ・研究発表会 7月10日(土)
神戸大学瀧川記念学術交流会館
 - ・研究会 120 10月23日(土) 大阪市立大学文化交流センター
講演 1. 「遺伝毒性から見た琵琶湖・淀川水系の飲み水—台所の排水口や蛇口から何が見えますか?—」
神戸水環境研究所(讃岐田事務所), 元神戸大学教授 讃岐田訓氏
講演 2. 「食材としての魚・・・海の生態系を丸ごといただく」
京都精華大学人文学部環境社会学科教授 鷲尾圭司氏
 - ・研究会 121 12月11日(土) 西宮市大学交流センター
「焼く」分科会活動報告
講演「ガス調理機器の変遷と最新のガス機器について」 大阪ガス株式会社リビング開発部・調理暖房グループリーダー 正田一貴氏
講演「焼き菓子について」
パティシエ・ジェノラパン菓子店主 倭文八郎氏
- 平成 17 年度 (2005)**
 - ・第 37 回総会 5月14日(土)
大阪ガス(株)アーバネックス備後町ビル
 - ・講演会 第 37 回総会と併行して開催
(1)「現代フランス料理事情—調理法の視点から」
辻調理師専門学校西洋料理主任教授 肥田 順氏
 - (2)「“旨い”の温故知新」
畿央大学健康科学部教授 森 友彦氏
 - ・委員総会 (2回), 常任委員会 (2回)
- ・研究発表会 7月9日(土) 畿央大学
一般講演・揚げる・炒める分科会報告
- ・研究会 122 10月8日(土)
大阪市立大学文化交流センター
講演 1. 「過熱水蒸気の調理への応用」
シャープ株式会社 電化システム事業本部 電化商品開発センター第2開発室係長 門馬哲也氏
講演 2. 「電磁 (IH) 調理器について」
松下電器産業株式会社電化住設研究所電子技術グループ 主幹技師 弘田泉生氏
- 平成 18 年度 (2006)**
 - ・第 38 回総会 4月29日(土)
キャンパスプラザ京都
 - ・講演会 第 38 回総会と併行して開催
(1)「京の和菓子の歴史と文化」
俵屋吉富 会長 石原義正氏
 - (2)「調理は科学」
奈良女子大学 名誉教授 的場輝佳氏
 - ・委員総会 (1回), 常任委員会 (1回)
 - ・近畿支部, 東海・北陸支部合同研究発表会
7月8日(土) 千里金蘭大学
 - ・特別講座 研究発表会と併行して開催(学会協賛)「なにわのスローライフ~伝統野菜・伝統芸能をあじわう~」
<第1部>基調講演「なにわの伝統野菜の復活から食育まで」
大阪府立食とみどりの総合技術センター 森下正博氏
<第2部>創作文楽「なにわの野菜物語」
千里金蘭大学人間社会学部人間社会学科 学生
<第3部>シンポジウム
「スローフードとしての近畿の地場野菜」
大阪府立食とみどりの総合技術センター 森下正博氏
京都府立大学人間環境学部教授 南出隆久氏
関西福祉科学大学健康福祉学部教授 的場輝佳氏
 - ・研究会 123 10月7日(土) 大阪夕陽丘学園短期大学
講演「食生活の変化と食品の流通」
神戸大学大学院 教授 小野雅之氏
 - ・研究会 124 10月7日(土) 大阪夕陽丘学園短期大学(研究会 123 と同日開催)
「食文化」分科会報告
- 平成 19 年度 (2007)**
 - ・第 39 回総会 4月22日(日)
キャンパスプラザ京都
 - ・講演会 第 39 回総会と併行して開催
(1)「生きる意欲を生み出す食環境」
莫設計同人代表取締役 松村正希氏
 - (2)「調理による脳の活性化実験への取り組みについて」
大阪ガス株式会社 山下満智子氏

- ・委員総会 (1回), 常任委員会 (1回)
- ・研究発表会
7月7日(土) 京都ノートルダム女子大学
一般講演と高齢と食分科会報告
- ・研究会, 研究分科会, 地区分科会は計画中

く分科会, 揚げる・炒める分科会に加えて, 平成11年から食文化分科会, 平成13年に高齢と食文化会がスタートした。各分科会は, 毎年数回~10回程度開催している。
・地区分科会は阪和地区, 京滋地区, 兵庫地区, 奈良地区で毎年1回開催している。

3. 研究分科会・地区分科会

- ・研究分科会は, 従来からの煮る分科会, 炊飯分科会, 焼

日本調理科学会近畿支部常任委員

支部役職	平成10・11年度	平成12・13年度	平成14・15年度	平成16・17年度	平成18・19年度
支部長	金谷昭子	金谷昭子	中谷延二	的場輝佳	南出隆久
副支部長	口羽章子	口羽章子	富岡和子	山本由喜子	米田泰子
庶務	藤井昭子	藤井昭子	山本由喜子	高村仁知	富田圭子
書記	岸田恵津	岸田恵津	勝田啓子	—	—
会計	宮田康子	富岡和子	菊崎泰枝	山口智子	大谷貴美子
総務	—	—	—	池内ますみ	饗庭照美
広報 (ホームページ)	—	田中紀子	田中紀子	田中紀子	高村仁知
監事	梶田武俊	梶田武俊	金谷昭子	川原崎淑子	石村哲代
監事	宮川久邇子	宮本悌次郎	口羽章子	米田泰子	山下満智子
本部評議員	浅野貞男 榎 和子 大鹿淳子 金谷昭子 口羽章子 黒澤祝子 竹井よう子 竹井よう子 田藤幸子 殿畑操子 富岡和子 中原満子 成瀬明子 畑 明美 古舘 晋 丸山悦子 宮本悌次郎 森田日出男 山本由喜子	安達 純 安藤孝雄 石津日出子 榎 和子 黒澤祝子 竹井よう子 田藤幸子 遠山良介 中谷延二 成瀬明子 藤原耕三 的場輝佳 丸山悦子 宮井真千子 山本由喜子	的場輝佳 安達 純 南出隆久 宮井真千子 石村哲代 牛尾公平 角田万里子 志垣 瞳 杉本温美 高田修代 田原モト子 遠山良介 藤井昭子 山崎俊一郎 山田幸子	石村哲代 牛尾公平 角田万里子 川原崎淑子 志垣 瞳 杉本温美 高田修代 藤井昭子 松田秀喜 真名子敦司 宮井真千子 山崎俊一郎 山本由喜子 米田泰子	牛尾公平 大野佳美 榎 和子 大喜多祥子 片寄真木子 河辺達也 川原崎淑子 木戸詔子 安田直子 中西洋子 的場輝佳 真名子敦司 宮井真千子 山崎俊一郎 山本由喜子
地区世話役 (阪和地区)	殿畑操子	殿畑操子	殿畑操子	石村哲代	高田修代
地区世話役 (京滋地区)	成瀬明子	米田泰子	米田泰子	真部真里子	真部真里子
地区世話役 (兵庫地区)	長谷川禎子	角田万里子	角田万里子	白杉直子	白杉直子
地区世話役 (奈良地区)	富岡和子	志垣 瞳	志垣 瞳	岩城啓子	杉山 薫
分科会世話役 (煮る)	山野澄子	富岡和子	富岡和子	池内ますみ	升井洋至
分科会世話役 (炊飯)	三崎 勝	三崎 勝	岩城啓子	岩城啓子	岩城啓子
分科会世話役 (焼く)	木咲 弘	片寄真木子	片寄真木子	安田直子	安田直子
分科会世話役 (揚げる・炒める)	中原満子	中原満子	湯川夏子	伊藤知子	伊藤知子
分科会世話役 (食文化)	—	川原崎淑子	川原崎淑子	川原崎淑子	坂本裕子
分科会世話役 (高齢と食)	—	大谷貴美子	大谷貴美子	大谷貴美子	木戸詔子

(前支部長)